

鳥取・島根に
震度5強
地震発生

改めて



災害に対する備えを
確認してください！

1/6の地震を受けて急きょ記事差込み

1月6日(火)10時過ぎにけたたましく鳴り響いた突然の「緊急地震速報」には驚きました。同時に、「この後、どう対応するか」についていろいろ考えました。

災害に対する備えは、昔から“**備えあれば憂いなし**”、そして今では“**災害を正しく恐れて、素振り(準備)する**”と言われるようになっていきます。ぜひ以下の「**防災準備チェックシート**」に書き込みながら、**素振り(準備)**をしてみてください。

しっかり素振りして
チェック！チェック！

* できていれば ☐ にチェック☑を入れる。

防災準備チェックシート

- ☐ 大きな地震が起きた時の避難場所は決めている。 → 場所 ()
- ☐ 避難場所までの行き方がイメージできる。
- ☐ 1次非常持出グッズ(懐中電灯、ラジオ、救急薬品、水、非常食等)を準備している。
- ☐ 2次非常持出グッズ(3日分食品、コンロ、携帯トイレ、石鹸等)を準備している。
- ☐ 自分だけの持出品(携帯電話、服用薬、お薬手帳、杖、衛生用品等)を準備している。
- ☐ 非常持出グッズの置き場所は、家族全員が知っていて、持ち出しやすい所にある。
- ☐ 地震に備えて、家具等の転倒防止対策をしている。
- ☐ 大雨・洪水時の避難時期や避難場所等について、家族で話し合っている。
- ☐ 災害時に携帯やインターネットが使えない時の連絡手段を知っている。
- ☐ 災害時に備えて日頃から防災情報(アプリ、感震ブレーカー等対応グッズ)に関心がある。



「第2回修立地区一斉避難訓練&防災勉強会」特集号

今年度の「一斉避難訓練」は、「防災勉強会」と合わせて行いました。

日時 12月7日(日)9時～11時

場所 修立小学校体育館

スタッフも含め、全部で120名の参加がありました。

今年度のポイントは、

- ① 地震発生直後の避難所開設を想定した訓練
- ② 「自助」「共助」についての意識向上

の2点です。



① は、「発災直後の避難所の状態を想定」していますので、始めから受け入れ態勢をキッチリ整えて避難者を受け入れることをしていません。受け入れ側の役員自身も避難者ですから、会場に避難して来てから各自が主体的に仕事を見つけ、役員同士でちょこっと話し合いながら仕事分担や会場レイアウトを決めていきました。このこと自体が、重要な「訓練」となっているわけです。

② は、今回の避難訓練を「勉強会」とした意味が含まれています。つまり今回は、「避難所運営は、全て役所がしてくれるものではなく、発災当初から自治的運営(自助・共助)が必要ということを学ぶための避難訓練」という位置づけだったわけです。東日本大震災の避難所開設についてのビデオを見たり、トイレの設置やテントを実際に張



ったり片付けたりする体験は、全て「避難所運営は住民の自助・共助が大切」という「学び」につながっていくと思います。また、非常持ち出し品の準備についても、「一人一人が自分のために自分の実態に合わせた持ち出し品(例えば左の写真)を準備する」や感震ブレーカーの設置など、多くの自助の「学び」があったのではないかと思います。

「自分の命は自分で守る」は単なる合言葉で終わらせてはなりません。災害は忘れた頃にやってきますから、「備えあれば憂いなし」「災害を正しく恐れて素振りする」を常に頭のすみっこに置きながら、今を楽しく暮らしていきたいものです。

< アンケート結果 >

防災勉強会について

大変良かった…59% 良かった…37% 無回答…4%

< 感想(抜粋) >

- 体験時に他の方ともコミュニケーションもとれて、「自助共助」の大切さを共有する良い機会となった。
- お話を聴くだけでなく、避難所に準備してある機材を避難者が実際に組み立てられる体験をさせていただいたのは良い経験になりました。
- みんなの(住民の)助け合いがとても大切だ!という事が分かりました。声をかけ合い避難したいと思いました。
- 避難所設営を住民全体で行う意識を持つことができる良い会だった。
- ビデオを見て、はっとしました。改めて自助の大切さを感じる機会となりました。
- 自助、共助をもっと考えておかなければと思った。具体的には簡易トイレの準備をしたい。
- 時間どおり来れなかったですが、遅れてでも参加して良かったなと思える内容でした。次は息子たちもつれて来たいです。
- 避難所の物資が思っているより少なく、自分でも準備しないといけないと思いました。
- こうした訓練を継続していただくことが、防災意識の向上につながると感じた。



< 今後の予定 >



手づくり行灯教室

2月11日(水)10時～ 公民館

修立地区の春を彩る「あんどん桜まつり」の行灯(あんどん)を、**手づくり**しませんか。申込みは公民館にしてください。